

自由国民新聞

JIYU-KOKUMIN SHINBUN

2022 (令和4) 年
3月20日
第9号

発行所：自由国民連合
〒103-0014
東京都中央区日本橋蛸殻町
2-15-9-901
TEL：03-6661-2525
FAX：03-6661-7829

定価 1部500円

尊皇愛国・反共救国・保守団結・国際連帯——自由国民連合

自由国民連合年次総会

自由国民連合（自国連、阿部正寿 総裁）の2022年（2021年度・第1期）年次総会が13日、コロナ禍の中で参加人数を制限して都内の区民会館で開催された。同連合は21年4月に設立され、会員数の三分の二以上が参加（委任状含む）、総会は成立した。

総会には、参加者全員が国歌斉唱、令和維新宣言の唱和に続き、事務局から一年度の決算報告、新役員

の発表があり、承認された。各局の活動報告のあと、最後に阿部正寿総裁の講話があった。阿部総裁は講話の中で、昨年来の120日間の入院生活に触れ、「自由国民連合のあるべき姿を熟考することができた」とし、「混沌とした世界にあつて秩序を構築していくためには、我が国古来からの『和』と『まこと』の精神の復興が必須であるとの確信でした」と述べ、自国連の目標とする「尊皇愛国」の建国の精神復興の重要性を確認した。自由国民連合の今後の展望として同総裁は、初年度を「内的基盤確立」期と位置づけ、「理事、執行部を一新して」次年度を「保守連合設立」に向けた会員拡大、さらに「活動基盤確立」、国際局の



総会を祝して万歳
総会では、4月28日に自国連一周記念日の式典を行うとともに、同連合の組織について、政治団体を発展的解消して、任意団体から一般社会法人化にむけて取り組んでいく方針が打ち出された。

主張

2月24日未明、ウクライナ国境をロシア軍が越えて始まった戦争は1か月を迎えようとしている。ウクライナでの両国の戦闘は続いており、停戦交渉も最終的合意に至っていない。

世界は一斉に対ロシア経済制裁を発動した。SWIFT（国際銀行間通信協会）は12日、ロシアの大手7銀行グループを排除した。ロシアはルーブルとドルの交換ができなくなり、他の国との貿易が出来なくなった。ルーブルは暴落し、ロシアにはハイパーインフレを迎える状況になってきた。このままでは、長期的に見れば、ロシア経済は破綻する可能性が高い。後ろでロシアを支える中国も、遠

命懸けでサタンの勢力と闘う。国際法を無視し、国際連合憲章に違反するプーチン政権、プーチンを支援する習近平政権、ミサイルで韓半島統一を目指す金正恩政権の打倒であり、その戦いの中で、「北方領土」「竹島」を奪還し、尖閣諸島の領有権を確保するのである。待つについても、北方領土、竹島は戻ってはこない。保守陣営には、「プーチンはデеспレート（DS、世界を操

権威主義、独裁政権の悪魔こそ我々の敵

自由国民連合総裁 阿部正寿

ル・ウラジミール・ロビッチ・プーチン（1952年）

から崩壊するだろう。世界的繁栄と平和を阻むロシアとロシアへの軍事支援をする中国、ミサイル発射実験を行う北朝鮮の背後には、それを動かす「サタン・悪魔」がいる。私たちはその悪魔の存在を見失ってはならない。我々の目的は、そのサタンの排除である。

この世界、自由国民連合の立場を表明しておく必要がある。我々は、

北統一、拉致問題は解決する。我々の真の敵は「共産主義、権威主義、独裁政権であり、その背後にある、神の摂理に反逆する悪魔・サタンである。」「DS」問題を判断の中心にしてはならない。

阿部正寿総裁を囲んで

ここで、自由国民連合の立場を表明しておく必要がある。我々は、

このために、我々自国連は、「尊皇愛国」で日本精神を復興し、「反共救国」で、戦う目標を明確にし、共産勢力によるサイバー攻撃、分断工作に騙されることなく、「保

保守連合を具体的に組織化へ



阿部正寿総裁を囲んで

